

PCフォーラム

JA土浦パソコン研究会会報 2016年10月号

事務局：JA土浦本店 営農部営農企画課

住所：土浦市田中1-1 電話：823-7001

ホームページ <http://www.dappe.com/>

ブログ <http://dappe.chiccappa.jp/japc/>

メールアドレス japc1@dappe.com



ぱそこんだっぺ

検索

定例会予定 今月のテーマ：簿記会計・写真処理

10月4日 ワードなど初歩コース

10月11日 エクセル、簿記など

10月18日 休み

10月19日 撮影会、栃木市

9時 JA 本店出発

10月25日 エクセル、簿記など

11月1日 15日 カービング講座、簿記ほか

11月8日 エクセル、簿記など



☆☆☆9月は雨が多くて日照時間が少なく作物にもいろいろ影響が出ました。皆さんは稲は終わったでしょうか。刈り取りが遅れた田んぼは倒伏したり被害がでましたね。

さて、10月は秋の撮影会を開催することになりました。今まで参加できなかった方々も奮ってご参加ください。定員は15名です。

期日 10月19日(水) 午前9時 JA 本店前出発

行き先 栃木県栃木市 蔵の街

会費 2,000円

締切日 10月12日(火)

交通 JAの車を利用します。希望人数により1台にするか2台にするか車の手配がありますので参加希望者は早めにお申し込みください。

** なお、定員に達した場合は締切日前でも締め切ります。

** カメラは、一眼レフ、コンデジ、スマホなど問いませんが、撮影した画像ファイルをみんなで鑑賞するためとHP掲載のため提出をお願いいたします。

(全部でも、選りすぐったものでも結構です)

◆栃木市の紹介

栃木県の南部にあって、東に筑波山、西に太平山、北に日光連山にかこまれ、市内中央に巴波川(うずまがわ)が流れる静かなたたずまいの街です。



江戸時代、日光例幣使街道の宿場町として、また巴波川(うずまがわ)の舟運により商人町として賑わい、見世蔵や土蔵が軒を連ね政治、経済、文化の中心として栄えた商都であり、今なお商人町の姿を残しています。



らぎを与えてくれる街です。

*神社仏閣

流山満願寺

勝道上人が開山したお寺

川面に影をおとして並ぶ蔵屋敷と白壁の家並み、清流と堀割に群れ遊ぶ鯉、四季折々の彩りをみせる県立自然公園太平山、樹木につつまれた出流山満願寺、その他多くの名所が点在し訪れる人々に潤いと安



近龍寺



山本有三が眠る歴史あるお寺

応永 28 年 (1421 年)、良懐上人が、城内宿河原に創建したと言われる浄土宗の寺で、天正 16 年 (1588 年) 現在地に移されました。

中国の故事「鯉が三級の位になると龍になる」ということから「三級山天光院近龍寺」と名付けられました。

明治初期、栃木県最初の小学校 (日惜舎) と師範学校が開設されました。

境内には子育安産、学業成就の呑龍堂 (毎月 8 日縁日) や文豪山本有三の墓があり、1 月 11 日には有三の一・一・一忌として墓前祭が行われています。

美術館・博物館



あだち好古館
街の中心に位置する呉服店



片岡写真館
街の写真屋さん、ギャラリー併設

*いろいろ盛りだくさんで、訪ねたいところがいっぱいありますが、当日までに散策案内地図を作成予定です。



とちぎ蔵の街美術館

京都から日光東照宮へ幣帛を奉納する勅使が通った道

元和 3 年 (1617)、徳川家康の霊柩が日光山に改葬されたが、その後正保 3 年 (1646)

からは、毎年京都の朝廷から日光東照宮への幣帛 (へいはく) を奉納する勅使 (例幣使という) がつかわされた。その勅使が通る道を例幣使街道と呼んだ。



例幣使は京都から中山道 (なかせんどう) を下り、倉賀野 (くらがの) (現高崎市) から太田、佐野、富田、栃木、合戦場 (かつせんば)、金崎を通り日光西街道と合わさる楡木 (にれぎ) を経て日光に至った。この例幣使街道が通る栃木の宿は、東照宮に参拝する西

国の諸大名も通り、賑わいをみせた。

この例幣使街道の一部が今の中心街をなす大通りや嘉右衛門町通りであり、その両側には黒塗りの重厚な見世蔵や、白壁の土蔵群が残り、当時の繁栄振りを偲ばせている。

編集後記

10 月 19 日の撮影会参加お待ちしております。

申込先 JA 本店営農部営農企画課 清水まで 8 2 3 - 7 0 0 1
メール japc1@dappe.com 小林まで